



2020

町勢要覧
上牧町





Contents

町勢要覧目次

- 夜明けの湖畔 / 秩父池 p01 - 02
- 子育て世代 / 子育て環境 p03 - 04
- 子育て環境 / 古いまち並みと p05 - 06
- 地域環境 / 防災訓練 p07 - 08
- 地域環境 / 地域のイベント p09 - 11
- 地域環境 / ボランティア p12
- 地域環境 / 生涯スポーツなど p13 - 14
- 施設 / 教育関係 p15 - 16
- 施設 / 役場関係 p17 - 18
- 視察 / 議会・交通 p19 - 20
- 名所 / 神社・寺 p21 - 22
- 名跡 / 自然 p23 - 26
- 史跡 / 上牧久渡古墳群 p27 - 28
- 地図 / イラストマップ p29 - 30
- 観光 / 上牧町東部 p31 - 32
- 観光 / 上牧町北・西部 p33 - 34
- 観光 / 上牧町南部 p35 - 36
- 資料編 / 人口・財政状況 p37 - 38
- 資料編 / 町章・町民憲章 p39 - 40
- 町長挨拶 / 今中 富夫 p41 - 42
- 概要 / AED 設置箇所 p43
- 概要 / 町歌・音頭 p44



CatalogPocket



上牧町 PR 動画



KANMAKI
夜明けの湖畔
秩父池

KANMAKI TOWN DIRECTORY

KANMAKI

子育て世代 子育て環境



町で生まれる子どもたちは、上牧町を担う大きな宝です。子どもたちを産み、育てやすい環境の上牧町は、子育て世代にとっても住みやすいまちです。



子どもたちの笑顔がいっぱいのまち



未来を担う大切な子どもたち。
学びの中で潤いに満ちた心豊かな人間性と柔軟な社会性を育て、
幅広い視野を持って成長するまちの宝を、みんなで見守り、支えます。



KANMAKI

子育て環境 古いまち並みと



青木さんご一家

豊かな自然や歴史文化が息づくまち、
かんまき。

そんなかんまきには、魅力あふれる素敵
な場所がたくさんあります。



笠ゆり (淨安寺)



甍の波 (五軒屋集落)



智照神社



智照神社



稻荷神社 (五軒屋)



西国三十三箇所観音傍丘靈場 (淨安寺)



五軒屋田園風景



美しい次道雲と夏の秩父池



五軒屋集落を散策

地域の魅力、そこここに…！

KANMAKI

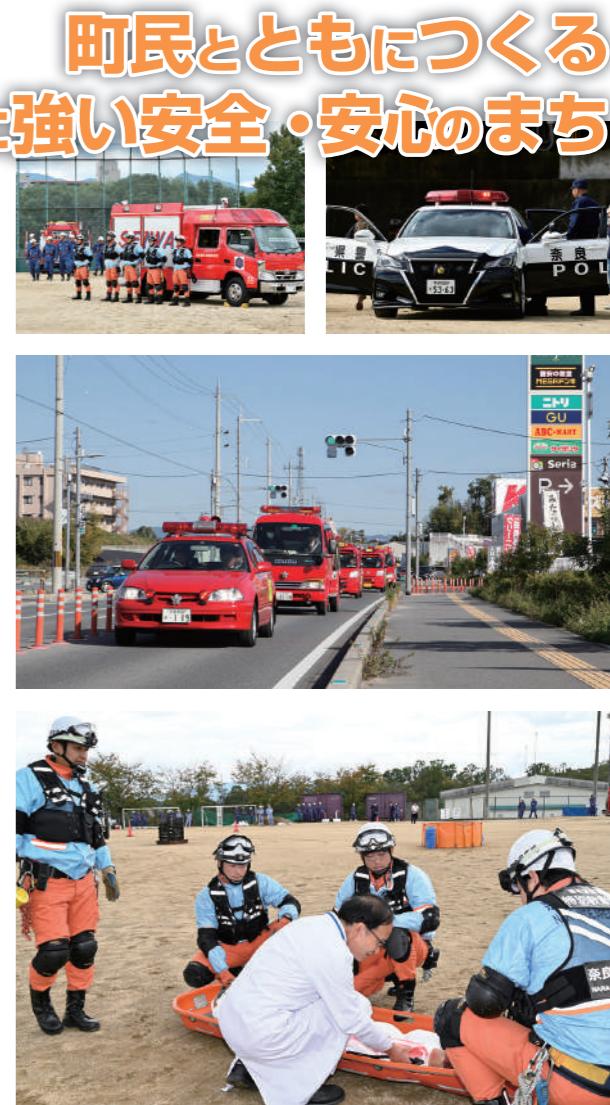
地域環境 防災訓練



防災意識の高揚を図るため、町民のみなさんと共に、毎年、総合防災訓練を行っています。



上牧町お知らせメールや防災行政無線などの情報発信も行っています。



KANMAKI

地域環境

地域のイベント



上牧町の一大イベント。
健康・環境・文化の祭典「ペガサスフェスタ」
毎年、町内外から大勢のみなさんにご来場いただいています。



町民のみなさんと一緒に楽しめるイベントが
上牧町にはたくさんあります。



KANMAKI

地域環境 地域のイベント ボランティア



笑顔で明るく生き活きと、健康的で前向きな気持ちで毎日を過ごせる環境づくりを推進し、コミュニティの場を広げる取り組みをしています。



地域のつながり 安全で心やすらぐまち

KANMAKI

地域環境

生涯スポーツなど



毎年開催されるスポーツフェスティバルでは、誰もが気軽にできるスポーツがたくさんあり、大変盛り上がりを見せます。



年齢に関係なく体を動かすことは健康寿命の延伸にもつながります。みんなで健康になりましょう。



誰もが

気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しめるまち



ソフトボール大会では、毎回、熱戦が繰り広げられます。



KANMAKI

施設

教育関係

町内には、中学校2校、小学校3校、町立幼稚園1園、私立幼稚園1園、町立保育所1所、私立保育園3園があります。学校と地域社会が共に、ふるさとを愛し、ふるさとに誇りに持てる子どもたちの育成をめざします。



上牧第三中学校



上牧小学校



上牧第三小学校



上牧第三小学校



上牧幼稚園



上牧第1保育所



上牧中学校



子どもたちの学習習慣を身につける「まきっ子塾」



学習習慣の定着を目的に、小学1年生から3年生を対象に放課後に行っている「まきっ子塾」、通級指導教室「ペガサス教室」(小・中学校対象)や「ほほ笑み教室」(就学前児童対象)など、特色ある教育への取り組みを行っています。



消防署見学（上牧幼稚園）

KANMAKI

施設

役場関係



みなさんに気軽にご利用いただける施設を目指しています。



上牧町第一体育館



上牧町役場



様々な催しが行われるペガサスホール。(1003席)
大勢のみなさんにお利用いただけます。



文化センターのエントランスロビー



2000年会館の窓口

高齢者福祉や子育て支援の拠点として、世代を越えた交流を目的としたコミュニティセンターとして、研修・会議・文化活動にもご利用いただいている。



町民プール



子育て世代包括支援センター相談室



健民運動場



図書館



高齢者福祉の拠点 2000年会館



文化センターの展示ギャラリー

誰もが利用でき 誰もが集まるまち

KANMAKI 視察

議会・交通



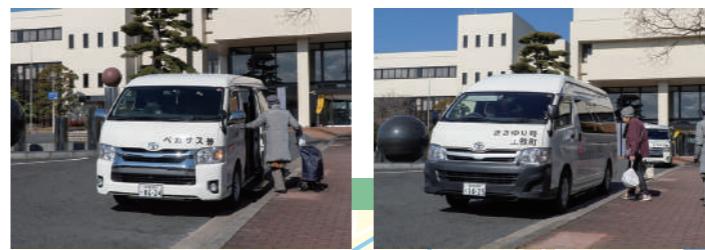
上牧町議会は選挙によって選ばれた町民を代表する12名の議員で構成されており、町政の基本となる条例や予算などを審議、決定する議決機関です。町の行政が適切に行われているかを確認し、町民の意見を行政に届けることで町政をより良い方向に進めるべく努めています。



小学3年生が毎年、町長室を見学に訪れます。「町長の仕事はどんなことをするのか」など、みんなで町長に質問します。



町民・議会・行政による「協働と連携」のまち



安全・快適な移動
コミュニティバス
【巡回バス】路線図

2020年4月現在

ペガサス号



町民のみなさんの足となり、上牧町内を3台のコミュニティバスが巡回しています。



KANMAKI

名所

神社・寺

町内には10カ寺と5社の古社寺があり、社寺巡りをしながら、季節の移り変わりを感じていただけます。

さいねんじ
西念寺こうせんじ
光専寺みょうぜんじ
明善寺そうねんじ
宗念寺ねんがんじ
念願寺こうりゅうじ
光隆寺きょうしょうじ
教説寺そくとくじ
即得寺じょうあんじ
淨安寺ちしうじんじや
智照神社きぶねじんじや
貴船神社いなりじんじや
稻荷神社いなりじんじや
稻荷神社 (拝殿)延喜
武内
伊邪那岐神社
いざなぎじんじや
伊邪那岐神社かすがじんじや
春日神社

KANMAKI

名跡 自然



まちの象徴ともいえる笹ゆり。かつては町内に数多く自生していましたが、現在は町民の手で再生の取り組みがされています。上品に香る姿は清らかで美しく、多くの人を魅了します。



葛下川沿い水辺公園の桜



夏の秩父池



青空に映える滝川沿いの桜



遠望 (二上山)



緑が豊かに生い茂る田園風景



五軒屋集落



空き家を活用した創業支援事業



夕映えの二上山



KANMAKI

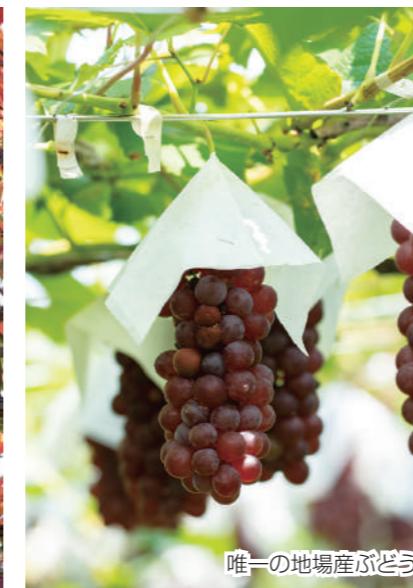
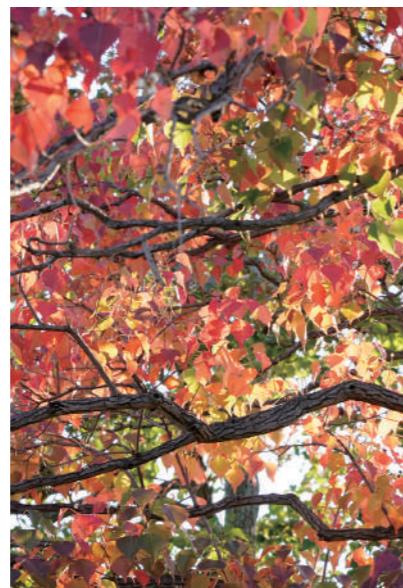
名跡 自然



四季折々、様々な姿を見させてくれる自然を堪能できます。



終生教育改革を貫かれた松浦勇太郎氏頌徳碑



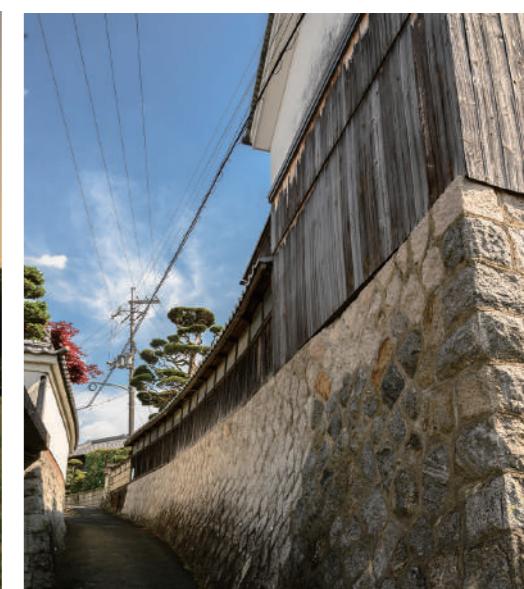
唯一の地場産ぶどう



昔ながらの白壁の蔵や由緒ある民家が点在し、タイムスリップした気分を味わえます。



沈む夕陽が田を黄金色に染める



三国三十六箇所観音傍丘霊場（淨安寺）



葛下川沿いの水辺公園



ミミSL運動場 上牧スカイガーデン



五軒屋集落

KANMAKI

史跡

上牧久渡古墳群



上牧久渡古墳群は町南西部に所在し、西方に葛下川流域の平地を臨む丘陵上に展開する古墳出現期（3世紀）から飛鳥時代（7世紀）にかけて形成された古墳群です。

画文帯環状乳神獸鏡などの副葬品が出土した葛城北部では最古級の3号墳をはじめ、前方後円墳となる1号墳や有力氏族の墳墓として築かれた2号墳を含む総数8基の古墳で構成されています。古墳群は葛城北部の地域形成を知るうえで重要な文化財となることから平成27年10月7日に国史跡に指定されました。



副葬品の鉄製武器と土器
画文帯環状乳神獸鏡

遠景（南西から）

歴史文化を見つめ育てるまち

遠景（北東から）



2号墳石室全景（南から）



2号墳調査風景



7号墳石棺（北から）

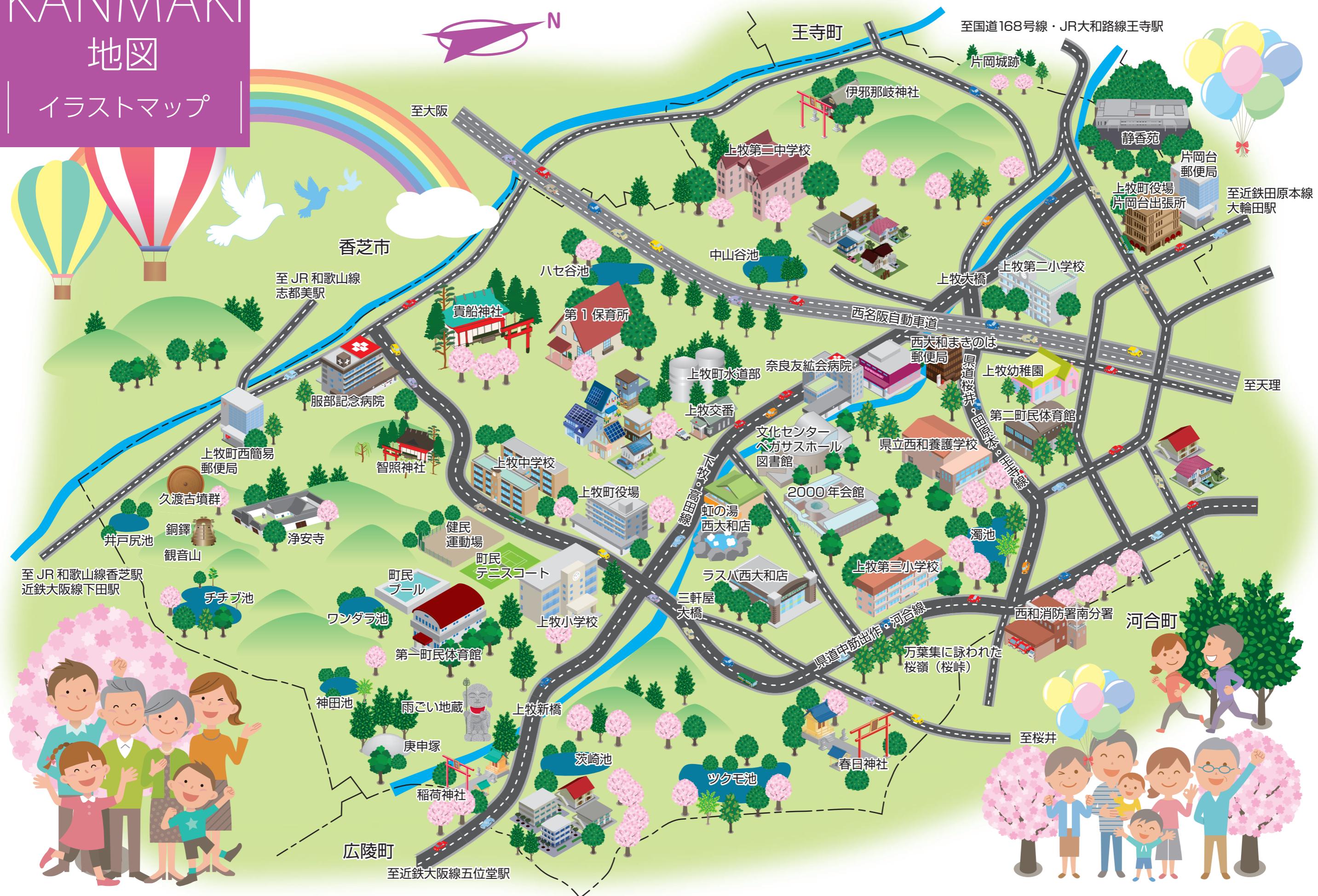


5号墳出土須恵器

KANMAKI TOWN DIRECTORY

KANMAKI

地図 イラストマップ



KANMAKI

観光

上牧町東部



上牧町の自然や文化をめぐる散策ルートが連なった笹ゆり廻廊。その中でも滝川遊歩道は野鳥や季節ごとの草木が観察できる、町民にとっても身近な散歩道です。川沿いには東屋やベンチもあり、休憩をとりながら散策できます。



地下1500mから湧き出る天然温泉「虹の湯」
癒しのスポットとして人気。



「上牧ふれあい朝市」ではたくさんのみなさんに
お越しいただいています。



KANMAKI 観光

上牧町北・西部

南北に伸びた馬見丘陵の最北端、下牧集落の背後にあり、河内から明神山の北を越え、田原本に至る古道に面し、俗に「城山」と呼ばれ、その西の片岡谷一帯が中世の興福寺一乗院領の諸荘園であり、下牧集落の東を流れる滝川一帯に牧山上莊下莊が展開され、これらの荘園を本拠に成長した国人片岡氏が片岡城を築きました。しかし後に河内国の松永久秀によって滅ぼされ、片岡城も天正五(1577)年に明智光秀軍に落とされ、今は城跡だけが残っています。



片山城跡



今を盛りと咲く葛下川沿い水辺公園の桜



智照神社にある絵馬堂には、数多くの絵馬が掲げられています。その年に生まれた子どもの健康を願い奉納される絵馬は、色とりどりの鮮やかな色彩で、魅了されます。



ライトアップされた葛下川沿いの水辺公園



KANMAKI

觀光

上牧町南部



平家にゆかりがあるといわれる弁財天堂（奥）



静寂のなかに響く鐘の音（淨安寺）



青面金剛を祀った庚申塚（五軒屋）



錦秋の秩父池



KANMAKI

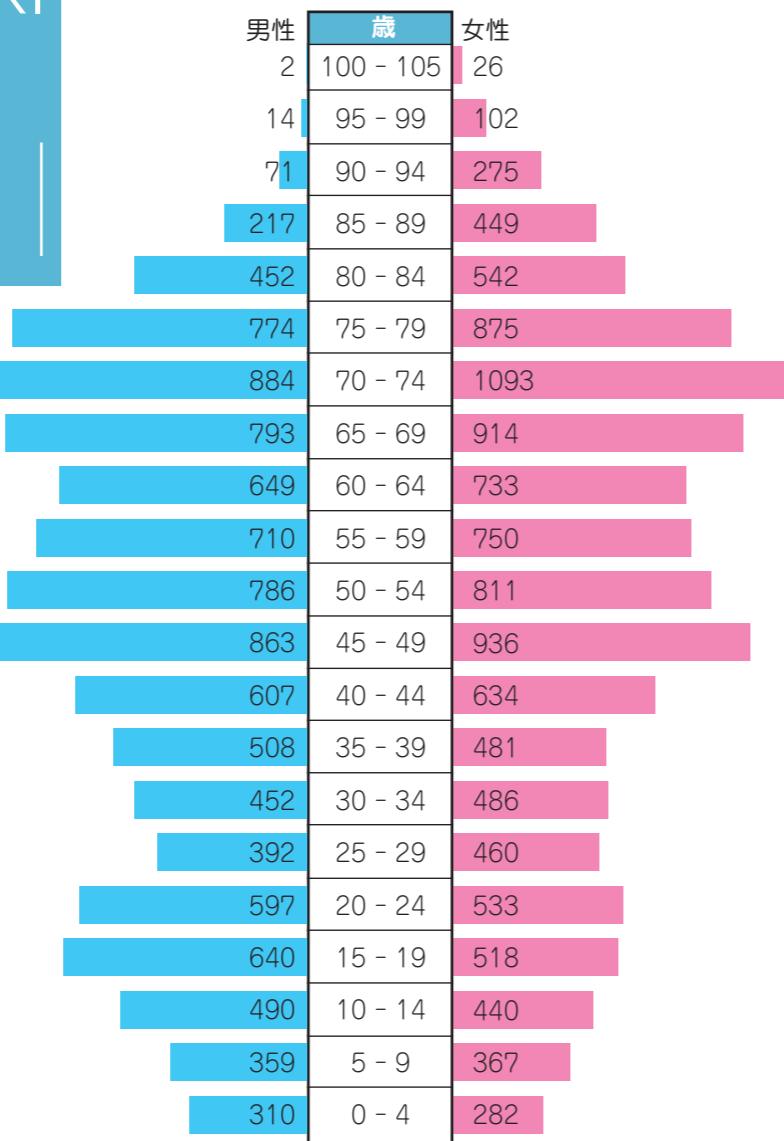
資料編

人口・財政状況

人口の推移 (令和元年現在)

年度	人口
令和元年	22,277
平成30年	22,477
平成29年	22,727
平成28年	22,873
平成27年	23,045
平成26年	23,271
平成25年	23,696
平成24年	23,960
平成23年	24,061
平成22年	24,307
平成21年	24,607
平成20年	24,818
平成19年	25,071
平成18年	25,255
平成17年	25,507
平成16年	25,453
平成15年	25,486
平成14年	25,379
平成13年	24,900
平成12年	24,611
平成11年	24,540
平成10年	24,467
平成9年	24,545
平成8年	24,525
平成7年	24,375
平成6年	24,066
平成5年	23,197
平成4年	22,688
平成3年	22,052
平成2年	21,795
平成元年	21,449

年齢別人口 (令和元年現在)



消防団及び 消防団の構成 (令和元年現在)

役職	人数	本部	第3分団		第1分団		第4分団		女性消防隊	
			役職	人数	役職	人数	役職	人数	役職	人数
分団長	1		分団長	1	分団長	1	分団長	1	分団長	1
副分団長	1		副分団長	1	副分団長	1	副分団長	1	副分団長	1
分隊長	2		分隊長	2	分隊長	2	分隊長	2	分隊長	2
班長	4		班長	4	班長	4	班長	4	班長	4
団員	22		団員	22	団員	22	団員	22	団員	22
合計	30		合計	30	合計	30	合計	30	合計	14
役職	人数		役職	人数	役職	人数	役職	人数	役職	人数
分団長	1		分団長	1	分団長	1	分団長	1	分団長	1
副分団長	1		副分団長	1	副分団長	1	副分団長	1	副分団長	1
分隊長	2		分隊長	2	分隊長	2	分隊長	2	分隊長	2
班長	4		班長	4	班長	4	班長	4	班長	4
団員	22		団員	22	団員	22	団員	22	団員	9
合計	30		合計	30	合計	30	合計	30	合計	14

一般会計決算の推移

	歳入	歳出	歳入歳差引	実質収支
平成28年度	7,930,522千円	7,697,510千円	233,012千円	165,782千円
平成29年度	8,059,456千円	7,779,183千円	280,273千円	192,717千円
平成30年度	7,935,947千円	7,757,123千円	178,824千円	132,188千円

町税収入の状況

	町民税	固定資産税	その他	合計
平成28年度	1,085,751千円	815,149千円	199,376千円	2,100,276千円
平成29年度	1,094,432千円	818,497千円	186,861千円	2,099,790千円
平成30年度	1,111,907千円	813,614千円	185,413千円	2,110,934千円

特別会計決算 平成30年度

会計	歳入	歳出
国民健康保険	2,670,587千円	2,657,185千円
後期高齢者医療	351,294千円	348,765千円
住宅新築賃金等貸付事業	3,651千円	3,354千円
介護保険	1,755,873千円	1,732,513千円
下水道事業	758,825千円	743,250千円

水道事業会計決算 平成30年度

	収入	決算
収益的	524,747千円	
資本的	470,679千円	
収入	3,404千円	
支出	33,642千円	

歴史 -History-

「上牧」の呼び名の起りは、この地一帯がゆるやかな丘陵に抱かれて、放牧に適したところから出ていることは「日本書紀」や「続日本紀」によってうかがわれ、上の牧、下の牧があったとの口碑が残っています。この地は当時の宮廷人たちの逍遙の地で、しばしばその歩を止めたというほど南上牧東南丘から井戸ヶ尻に至る眺めは素晴らしい、この辺り一帯の丘はすべて古墳だといわれています。

元亀・天正の戦乱の時代になると、片岡氏が上牧に城山を構えて治めていましたが、天正5年10月、その子孫の弥太郎春之の時に、河内国の大松永久秀の軍勢により片岡城を追われました。

元和以降の上牧は藤林代官による四代73年の支配、下牧は本多大内記正勝らの郡山藩の支配を経て、享保9年、甲府の柳沢甲斐守吉里のもとに上牧・下牧ともども郡山藩(柳沢)の支配に移り、明治維新を迎えることになりました。



自然 -Nature-

上牧町は奈良県の西部、東経135度43分20秒、北緯34度33分40秒に位置し、面積は6.14平方キロメートルで、東西2.1キロメートル、南北3.6キロメートルのほぼ長方形を成しています。

北は王寺町、北東は河合町に、南は広陵町、西は葛下川を挟んで香芝市に接しています。

本町の気候は、近畿中部の特性である内陸性気候を呈し、降水量も少なく一般的に温暖であるため、特産のブドウなどの農作物や果樹栽培に適しています。自然災害も少なく、台風や低気圧の影響を直接受けることはまれです。

KANMAKI

資料編

町章・町民憲章



町 章



町の花 / ゆり



町の木 / まき

上牧町町民憲章

わたくしたちは美しい緑と輝く太陽の自然に恵まれ
平和で豊かな 未来をめざす上牧町の町民です。

1. 心のふれあいを大切にし楽しい町をつくりましょう。
1. 自然を愛しきれいな住みよい町をつくりましょう。
1. 健康のよろこびをもち明るい町をつくりましょう。
1. 教養を高め文化を育て豊かな町をつくりましょう。
1. みんなのしあわせを願い平和な町をつくりましょう。



将来イメージ

片岡城跡

地域住民の憩える場所と
彩りのあるまちを創る！
戦国絵巻が繰り広げられた片岡城跡
主郭のまわりに桜を植樹（2020年3月）



将来イメージ

芝桜

滝川遊歩道沿いにある約6,600株の
芝桜と水辺公園。
春には、滝川遊歩道から眺める
花のじゅうたんが、人の心を和ませて
くれます。
(芝桜植栽 2020年3月)



KANMAKI

町長挨拶

今中 富夫

ほほ笑みあふれる 和のまちづくり



私たちの町はおだやかな丘陵地帯が広がり、古代には宮廷の馬が放牧されたところからも思いを馳せていただけるような、のどかな田園風景が広がり、また季節ごとに移ろう自然の姿を楽しめる町です。また大阪の中心部へはバスと電車を乗り継ぎ1時間以内で行ける、まさに「田舎の中の都会」と言つにふさわしいところです。

中世には織田信長に反旗を翻した松永久秀の片岡城を攻めるために、明智光秀や筒井順慶らが戦国絵巻を繰り広げた、歴史ロマンを感じさせる地でもあります。大阪のベストタウンとして発展し、一時は人口増加率が日本一を記録したこともあります。

上牧町では、未来を担う子どもたちを守り、育てるための教育の充実をはじめ、子どもを産み、育てたいと思える子育て支援の充実、また高齢になつても生き活きと元気な生活を送つていただくための活動の場づくりに取り組むとともに、コミュニティの再構築による防災対策や地域における見守り体制の強化により、町民の安全・安心を確保し、誰もが幸せを感じることのできる「ほほ笑みあふれる和のまち」をつくりあげたいと願っています。

上牧町長 今 中 富 夫



KANMAKI

概要

AED 設置場所

上牧町内のAED設置場所

上牧町内でAEDを設置している施設・事業所を紹介します。
あなたのお住まいやお勤め先から最寄りのAED設置場所を確認しましょう。

設置施設名	担当部署	施設の所在地 機器の設置箇所	電話番号	緊急時の 使用の可否
上牧町役場	総務課	上牧3350番地/1F住民課受付付近	76-1001	可※24時間対応
上牧町中央公民館	社会教育課	上牧3241番地/事務所内	76-3610	可※開館時対応
上牧町保健福祉センター	福祉課	上牧3245番地/1F受付付近	43-5031	可※開館時対応
第一町民体育館	社会教育課	上牧1750番地/事務所内	78-0118	可※開館時対応
上牧小学校	教育総務課	上牧1886番地/職員室	77-2200	可※開校時対応
上牧小学校	教育総務課	上牧1886番地/体育館正面入口前	77-2200	可※開校時対応
上牧第二小学校	教育総務課	片岡台3丁目2番地/職員来客用玄関	73-1484	可※開校時対応
上牧第二小学校	教育総務課	片岡台3丁目2番地/体育館正面玄関	73-1484	可※開校時対応
上牧第三小学校	教育総務課	上牧3100番地/職員室	79-2310	可※開校時対応
上牧第三小学校	教育総務課	上牧3100番地/体育館正面入口前	79-2310	可※開校時対応
上牧中学校	教育総務課	上牧3349番地/職員室	76-5479	可※開校時対応
上牧中学校	教育総務課	上牧3349番地/体育館正面入口前	76-5479	可※開校時対応
上牧第二中学校	教育総務課	下牧35番地/職員室	72-3700	可※開校時対応
上牧第二中学校	教育総務課	下牧35番地/体育館正面入口	72-3700	可※開校時対応
上牧幼稚園	教育総務課	桜ヶ丘3丁目34番地/職員来客用玄関	32-0700	可※開園時対応
片岡台出張所	住民課	片岡台1丁目6番11号/事務所内	73-5501	可※開館時対応
上牧第二体育館	社会教育課	桜ヶ丘3丁目12番3号/事務所内	73-8896	可※開館時対応
上牧町立文化館	社会教育課	上牧3892番地/事務所内	76-4050	可※開館時対応
松里園公民館	社会教育課	松里園1丁目11番11号/事務所受付付近	76-8550	可※開館時対応
上牧第1保育所	こども支援課	上牧4517番地/事務所受付付近	76-1000	可※開館時対応
上牧小学校学童保育所	こども支援課	上牧1876番1/保育室内	77-1550	可※開館時対応
友が丘公民館	社会教育課	友が丘1丁目10番15号/2F放送室内	73-9959	可※開館時対応
桜ヶ丘公民館	社会教育課	桜ヶ丘2丁目15番3号/事務所付近	休止中	可※開館時対応
服部老人憩いの家	福祉課	服部台1丁目3番41号/入口付近		可※開館時対応
梅ヶ丘老人憩いの家	福祉課	大字下牧7丁目1番24号/入口付近		可※開館時対応
葛城台公民館	社会教育課	葛城台3丁目1番2号/入口付近		可※開館時対応
片岡台1丁目公民館	社会教育課	片岡台1丁目5番地2/入口付近		可※開館時対応
五軒屋老人憩いの家	福祉課	大字上牧1546番地5/入口付近		可※開館時対応
ゆりが丘コミュニティーセンター	総務課	ゆりが丘1丁目7番20号/入口付近		可※開館時対応
下牧文化館	社会教育課	大字下牧2丁目9番22号/入口付近		可※開館時対応
米山台公民館	社会教育課	米山台5丁目6番1号/入口付近		可※開館時対応
桜ヶ丘老人憩いの家	福祉課	桜ヶ丘3丁目34番3号/入口付近		可※開館時対応

KANMAKI

概要

町歌・音頭

上牧町歌

作詞 堀本秀子
作曲 中村泰士

1 みどりさわやか 風が吹く
白百合ゆれて 檜の葉光る
若い希望が燃えている
ありがとう ありがとう
上牧の地 未来の地

2 あおぞらたかく 鶯が舞う
豊かな恵みに 明るい笑顔
大きな夢があふれてる
ありがとう ありがとう
上牧の地 実りの地

3 ゆうやけこやけ 雲が行く
ここは故郷 やすらぎの街
小さな愛が育ってる
ありがとう ありがとう
上牧の地 歴史の地



上牧音頭

作詞 杉田重雄 青木初代
作曲 中村泰士

1 桜峠に 朝日がさして
せせらぎ清き 滝川の
岸辺を色どる小草花 ハイ
風もさわやか 春がすみ
明るいまちだよ ハイハイハイハイ
文化のまちだよ ハイハイハイハイ
上牧町

2 伊邪那岐の青葉に 映える城跡の
残る石垣 こけむして
流鏑馬演じた大和武士 ハイ
今はなつかし 夢のあと
明るいまちだよ ハイハイハイハイ
文化のまちだよ ハイハイハイハイ
上牧町

3 馬見の丘の 柿の実が
夕日に溶けて 紅化粧
稔る稻穂も黄金色 ハイ
永遠の恵みに 喜びを
豊かなまちだよ ハイハイハイハイ
平和のまちだよ ハイハイハイハイ
上牧町

4 飯盛山は 雪もよい
水面を渡る 水鳥も
歴史を秘めた碧水の ハイ
葦吹く風も 雪さそう
豊かなまちだよ ハイハイハイハイ
平和のまちだよ ハイハイハイハイ
上牧町

5 貴船の森の 檜の葉が
駒坂越えの 風にのり
智照ヶ原に舞いおちて ハイ
野辺の白百合 ゆれまどう
住みよいまちだよ ハイハイハイハイ
夢咲くまちだよ ハイハイハイハイ
上牧町



奈良県北葛城郡上牧町町勢要覧

令和2年3月発行
企画・編集 / 上牧町役場
制作 / 株式会社サカタ企画印刷

上牧町ホームページ

<http://www.town.kanmaki.nara.jp>

